

(答弁書第六十二号) 昭和二十二年十月三日配付

内閣参甲第七三号

昭和二十二年九月三十日

内閣総理大臣 片山 哲

参議院議長 松平 恒雄 殿

参議院議員中野重治君提出労働攻勢の全貌に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

參議院議員中野重治君提出労働攻勢の全貌に関する質問に対する答弁書

一、労働紛争議に対しては、そのよつて来る所以を究めその原因除去に努めると共に、努めて労資双方の自主的団体交渉により解決せらるべきものとし、それが困難な場合は、労働委員会の公正な斡旋、調停、仲裁等により解決せられることを期待することとしている。

二、今日労働紛争議の原因となつている事由は、相当多岐に亘つてゐるが、その内主なものは、賃金の引上(臨時給與の支給)と事業の縮小修整等に伴う解雇反対乃至解雇手当支給の二項が挙げられる。

賃金の引上(臨時給與の支給)の問題については、政府は、いわゆる千八百円水準を維持することが、現在の経済危機を突破するには、どうしても必要であり、生活困難ではあろうが、明日の再建のため、今日の耐乏を強く要請すると共に、寧ろ名目賃金の引上よりは、実質賃金の維持増大を図ることに施策を集中し一方問題は結局生産増強に懸つてゐることに鑑みいわゆる賃上闘争の生産復興への轉換を要望してゐる次第である。

失業の問題については、能うる限り新なる失業者の発生せざるように努めることが望ましいのであるが、已むを得ないものについては、公共事業等への就労斡旋、更に生業手当乃至失業保険制度によつて救済致し度いと考へている。

三、労働委員会の斡旋、調停、仲裁等の努力は委員会の努力と、関係者のこれに対する認識の普及と相俟つて、相当の成果を挙げていることは、誠に感謝に堪えないところであつて、政府としては、今後ともその独自性を尊重しつつ、その機能の発揚を図るよう措置する所存である。

中野重治君提出の勞働攻勢の全貌に關する答辯書參考資料

勞働爭議の概況

昭和二十二年

自七月一日
至九月二十日

發生

爭議件數二七〇件

罷業 工場 閉業 總務 管理 業
爭議行為の伴はるもの

六七件
三二件
一一件
二四件
一三六件

註 一、本調査は九月二十五日迄に勞働省に報告されてゐるものに依る。

二、單なる紛議も主要なるものは之を加ふ。

三、二以上の爭議行為を伴つたものは主要と認められる爭議行為をとつて一件とした。

<p>柄木 起ブレ、製作所 業 金器工</p>	<p>野馬 富部御木製造工 業 木製品 製材及</p>	<p>井戸 整染工場 業 紡織工</p>	<p>伊勢崎 電気館 業 商業</p>	<p>埼玉 三和興業(株) 熊 具工業 機械器</p>
<p>八七、一七、五</p>	<p>六、七、九七、三</p>	<p>六、七、七、七、七</p>	<p>三、七、一七、六</p>	<p>三、四七、五七、六</p>
<p>退職金増額支給 理 返品四〇箱の整</p>	<p>協約金増額結 委 其</p>	<p>協約金増額結 委 其</p>	<p>協約金増額結 委 其</p>	<p>其の他三項目 委 其</p>
<p>不安 協</p>	<p>不安 協</p>	<p>不安 協</p>	<p>不安 協</p>	<p>不安 協</p>
<p>工場閉鎖</p>	<p>工場閉鎖</p>	<p>工場閉鎖</p>	<p>工場閉鎖</p>	<p>工場閉鎖</p>
<p>同盟</p>	<p>同盟</p>	<p>同盟</p>	<p>同盟</p>	<p>同盟</p>
<p>六、二五〇 組合を結成し たところ 〃 三〇〇 工場閉鎖を宣 言 七、六 総同盟開氏の仲 介に依り工場再開に一 應決定したが赤字を理 由に再び閉鎖を宣言組 合は之を承認 七、七 退職金を要求し 妥協成り解決す</p>	<p>七、二 組合幹部は勞 務委員の職首を提案 七、三 組合員は之を不 當とし 七、四 組合員は之を不 當とし 七、五 組合員は之を不 當とし</p>	<p>七、二 組合幹部は勞 務委員の職首を提案 七、三 組合員は之を不 當とし 七、四 組合員は之を不 當とし 七、五 組合員は之を不 當とし</p>	<p>七、二 組合幹部は勞 務委員の職首を提案 七、三 組合員は之を不 當とし 七、四 組合員は之を不 當とし 七、五 組合員は之を不 當とし</p>	<p>七、二 組合幹部は勞 務委員の職首を提案 七、三 組合員は之を不 當とし 七、四 組合員は之を不 當とし 七、五 組合員は之を不 當とし</p>

七、二 組合幹部は勞務委員の職首を提案
七、三 組合員は之を不
當とし
七、四 組合員は之を不
當とし
七、五 組合員は之を不
當とし

七、二 組合幹部は勞務委員の職首を提案
七、三 組合員は之を不
當とし
七、四 組合員は之を不
當とし
七、五 組合員は之を不
當とし

七、二 組合幹部は勞務委員の職首を提案
七、三 組合員は之を不
當とし
七、四 組合員は之を不
當とし
七、五 組合員は之を不
當とし

七、二 組合幹部は勞務委員の職首を提案
七、三 組合員は之を不
當とし
七、四 組合員は之を不
當とし
七、五 組合員は之を不
當とし

七、二 組合幹部は勞務委員の職首を提案
七、三 組合員は之を不
當とし
七、四 組合員は之を不
當とし
七、五 組合員は之を不
當とし

<p>日案 鑛業開發 (株)小川鑛業所</p>	<p>武藏産業(株)熊谷工場 業 屬工</p>	<p>東京 東京 農大 教育</p>	<p>大和自動車交 通運輸業</p>	<p>凸版印刷(株) 印刷</p>
<p>石炭鑛 業</p>	<p>業 屬工</p>	<p>二八</p>	<p>一、三、七</p>	<p>三、六、七</p>
<p>七、二、四 七、三</p>	<p>七 七、〇未解決</p>	<p>七、一 "</p>	<p>七、五 七、八</p>	<p>七、六 八、三</p>
<p>飢餓突破資金 有給休日 の増加</p>	<p>協約締結</p>	<p>協約締結前回の 校長申入れ否認</p>	<p>賞與支給 委員長池田氏忌 避の取消</p>	<p>飢餓突破資金基 本給の十割</p>
<p>安協貫徹</p>	<p>業理事 業管理</p>	<p>全職組 全國大會高</p>	<p>安協貫徹 業</p>	<p>貫 徹 業</p>
<p>七、二、四 七、〇 七、一</p>	<p>七、一 七、二 七、三 七、四 七、五 七、六 七、七 七、八</p>	<p>七、一 七、二 七、三 七、四 七、五 七、六 七、七 七、八</p>	<p>七、一 七、二 七、三 七、四 七、五 七、六 七、七 七、八</p>	<p>七、一 七、二 七、三 七、四 七、五 七、六 七、七 七、八</p>
<p>要求提出 出張委員 に提訴</p>	<p>七、一 七、二 七、三 七、四 七、五 七、六 七、七 七、八</p>	<p>七、一 七、二 七、三 七、四 七、五 七、六 七、七 七、八</p>	<p>七、一 七、二 七、三 七、四 七、五 七、六 七、七 七、八</p>	<p>七、一 七、二 七、三 七、四 七、五 七、六 七、七 七、八</p>

石川富士製作所	富山富士精工(株)	新潟 柏崎 産業 機械器具工業	" 東京計器(株) 江工場 器具 機械器具	" (株)行政學會 印刷所	" 共同印刷	" 大日本印刷	" 東京證券(株)	東京 帝國印刷(株)
"	機器	器具工業	器具 機械器具	"	"	"	"	印刷製本業
一〇六	二七	三〇九	二七	三〇	七五	二一〇	一〇三	七〇
七三	七三	七一	七、六未解決	七、六 七、五元	"	"	七、六	七、六
七、七	"	"	危険突破資金 給料支拂日厳守	解雇反對 破資金貸増額	八七 本給の十割	八九 本給の十割	八、〇	八、七
監督者排斥 貸	工場閉鎖反對	協約締結 賃金の増額 労働時間短縮その他		不買 徹	"	"	貫	"
徹			事業管	徹	"	"	徹	"
産		全日本機器		罷業	"	"	罷業	"
別					"	"	"	"
七、二〇 承認解決	七、二五 要求提出	七、六 組合は協約案を提示し、組合は協約案を承諾し、交渉は協約案に至らざる	七、一七 組合は危険突破資金要求を提示し、組合は協約案を提示し、交渉は協約案に至らざる	七、二六 組合は協約案を提示し、組合は協約案を提示し、交渉は協約案に至らざる	七、二六 組合は協約案を提示し、組合は協約案を提示し、交渉は協約案に至らざる	七、二六 組合は協約案を提示し、組合は協約案を提示し、交渉は協約案に至らざる	七、二六 組合は協約案を提示し、組合は協約案を提示し、交渉は協約案に至らざる	八月七日 解決

岐阜 日本水鉛鑛業所	平瀬鑛山	業(金屬工)	三三	七三 七、六	解雇反對	賃金の増額	不貫徹怠業	総同盟	六三〇 會社は不意に解雇表(六二名)組合側は解雇反對を要求七、一會社側は拒否を七、一會社側は宣言取消し休山を宣言その後の交際にて組合も移つたが、協成り七月十六日解決
日本精密木工	(株)	機械器具工業	一六	七、六未解決	賃金の増額	その他	工場閉鎖	産別	七、六要求提出七、七會社は工場閉鎖を聲明七、九組合は地勞委に提訴
(合資)山岸製材	所	製材及木製品工業	五	七、五未解決	協約締結	賃金の増額			昨年十二月以來再三要求するも會社側誠意ある回答を示さず七、四正式締結を拒否した一六再度要求會社側之を全面的に拒否二四地勞委に斡旋申請
(株)和井田製作	所	機械器具工業	一三	七、一〇	協約改正			飛騨地區勞協	七、一八地勞委に斡旋申請三〇斡旋員は組合案を協定案として雙方に提示三三知事は之に調印解決す
岐阜縣應公務	一〇〇	七、五	七、三	七、三	協約履行貫徹		全官公廳		

大阪	京都	〃	三重	〃	愛知	〃	〃	静岡
日本鑄鋼(株)大 阪支店	富士精工(株) 具工業	大西炭礦 石炭	宇治電機機械工 業(株) 具工業	名古屋時計(株) 具工業	愛知縣車炭鑛業 會學母支部 業	川北興業(株)磐 田工場 具工業	(株)巴川製紙所 川宗工場 業	藤州自動車運送 (株)磐田支店 運送業
三 七 八	七 七 四	六 七 六	一 七 五	五 七 二	五 七 五	六 七 九	三 七 八	二 七 四
飢餓突破資金 (一、三〇〇圓)	請負制の値上 主任・副主任の 請負制の排斥	貸金支拂協約締 結外三項目	貸金増額 社、工員的身分 撤廃	工場閉鎖反対 貸金増額(平均 一、八〇〇圓)	貸金増額	古物主、七〇圓 獨身者、五〇圓 三歳以上三割 三歳以下三割	貸金増額(平均 八〇〇圓) 協約履行	飢餓突破資金 (一人平均 一、〇〇〇圓)
		不 明	不 徹	妥 協	妥 協	貫 徹		妥 協
産 別	罷 業	理 事	工 場 閉 鎖	全 日 本 機 器	全 日 本 機 器	全 日 本 機 器	全 日 本 機 器	静 岡 貨 物 日 動 車 連 合 會
七、一四 ストに入る	七、四 要求提出 會社側之を拒否せした	貸金の支拂遅滞が生じた ため組合は再三要求した が、一六生管に入る 七、四 要求提出	七、二〇 要求提出 六、二七 要求提出 七、五七 回答不満により 争議に入る 七、七七 平均二、〇〇〇 圓に決定解決した	七、二〇 要求提出 七、一三 會社側回答す 妥協成り圓滿 解決	七、二五 要求提出 七、二九 第一回交渉 八、六 解決	七、二五 要求提出 七、二九 第一回交渉 八、六 解決	七、一四 要求提出 交渉の結果他の支店よ り低賃金であった爲修 正承認された	

兵庫	大阪興業(株) 尼崎工場	昭和木材工業(株)	帝國銀行	三越大阪支店	京阪神急行	岡本ノート(株)	東亜鑛工(株) 大阪工場	武田藥品工業(株)	福助足袋(株)	三菱化成工業(株)
業	金屬工業	製材及木製品工業	商業	商業	鐵道運輸業	印刷製本業	化學工業	紡織工業	紡織工業	紡織工業
五七	二五	二三	三〇〇	九、〇〇〇	一〇〇	二五	三、一〇〇	三、〇五〇	三、七	三、七
七元	七、三	七、〇〇未解決	七、三	七、三〇未解決	七、三	七、五	七、一六	七、二	未解決	未解決
七元	七元									
交通	結婚費負擔	飢餓突破資金	飢餓突破資金	飢餓突破資金	本人、家族、五〇〇〇圓	飢餓突破資金	質金増額	質金増額	質金増額	質金増額
實	實	六〇〇圓	實	實	實	實	實	實	實	實
實	實									
徹	徹									
龍	龍									
業	業									
全										
鐵										
勞										
七、二九	七、二八	七、二九	七、二九	七、二九	七、二九	七、二九	七、二九	七、二九	七、二九	七、二九
提示	提示	提示	提示	提示	提示	提示	提示	提示	提示	提示
組合は	組合は	組合は	組合は	組合は	組合は	組合は	組合は	組合は	組合は	組合は
スト決	スト決	スト決	スト決	スト決	スト決	スト決	スト決	スト決	スト決	スト決

和歌山	有田郡 内外除虫菊(株)	化学工業	〇五	七、三	八、〇	賃金算定支給方法の變更	身分制の撤廢	〃	〃	總同盟	七、一七 會に移した問題を小委員に 至らざる爲に協談會を招 集協談
〃	日本食糧産業和歌山工場	食糧品工業	七	七、三	八、四	賃金増額	〃	協	〃	〃	八、二六 食糧危機突破資金給與により解決
〃	日高産業(株)	機械器具工業	金	七、二	七、五	突破資金要求	〃	協	〃	日高地區勞協會	七、一六 交渉を開始
〃	清水製鋼所	其の他の工業	七	七、五	八、三	賃金の要求	〃	協	〃	海南地區勞組協談會	〃
〃	日立鋼業(株)	〃	〇	七、三	七、七	賃金増額	〃	協	〃	日高地區勞組協談會	七、一七 要求書提出
〃	池田屋履物工業	製材木製品	六	七、一	七、三	賃金増額	〃	協	〃	日高木工勞組協談會	七、一七 要求書提出
〃	南海油脂(株)	化学工業	三	七、六	七、九	経営困難の爲に縮少の餘儀なき爲に	〃	徹	〃	南海地區勞組協談會	七、一七 賃生
〃	和歌山貨物自動車運輸(株)	自動車運輸業	七	七、七	七、六	運賃の増收により五十萬圓の改善に要求せり	〃	協	〃	全國交通運輸勞組協談會	七、一七 會社側より七萬圓承認を提出されたるも再び交渉の結果十萬圓となり解決

岡山	岡山	岡山	島根	鳥取	和歌山	〃	〃	和歌山
岡山縣旅客運送 (株)	右下計器製作所 岡山工場	三石索業(株)	出雲炭鑛々業所	日の丸自動車 (株)	和歌山縣廳	和歌山縣農業者 自治會	日體製材組合伊 藤川山谷工場	和歌山鐵道(株)
自動車 運輸	機械器 具工	索業及 土石工	石炭鑛 業	自動車 運輸	公務	公務及 自由業	製材木 製品工 業	交通業
三	三	三	六	四〇	一〇、七	一〇、〇	一五	一七
七、六未解決	七、三〇 八、五	七、二一 七、四	七、〇〇未解決	七、三二 八、二	七、二二 八、元	七、八 七、三〇	七、二未解決	七、四 七、三
賃金増額所得税 交通費會社側 ツタン	賃金増額 工場閉鎖反 對額	1. 事業の繼續 2. 協約締結 3. 退職手當の 支給	賃金増額	2.1. 賃金増額 増加有給休日 の	禁令違反行政處 分の公正を要求 監督者排斥	賃上要求一人 二、六〇〇圓平 均	解雇手當及退職 手當要求	運賃改正に伴ひ 賃金増額要求
	貫徹	3.2.1. 貫徹 自然要求は 本業のため 自然消滅		2.1. 貫徹協	教育民生部 長依頼免に て妥協	妥協		貫徹
	管理業	工場閉 鎖	龍業					
岡山交通勞 組地方勞會 談		岡山縣連	島根縣勞連	鳥取勞組東 協	全官連地區 協議會		和歌山縣木 材勞組連合 會	和歌山交通 勞組連合會
七、一五要求提出 八、四自的解決の見 透なきため地勞委に提 訴	圓滿解決した	七、一 組合は事業の繼續を要 求した組合はかかる事 態の發生防止のため事 約を締結圓滿解決し た			七、五政令違反により 教育民生部長の懲戒免 を要求			運賃の改正に伴ふ八十萬 圓の増収の中四〇萬圓を 待遇改善に當てることを 承認

廣島 同組合 松永木屐工業協 業 木材皮 工業	山口 上岡造船(有)第 一工場 機械器 具工業	〃 平原炭 礦 石炭礦 業	山口 岸津鹽業組合 化學工 業	徳島 長生石炭(合資) 業 石炭工 業	〃 橋本石灰工場 〃
三 七、二七 未解決	五 〇 七、二一 七、三〇	五 七 七、三 八、一	六 七、五 八、九	三 七、三 八、四	三 七、三 七、三
貸金増額(現在 の倍) 置給與審議會の設	貸金増額 運配手當額	突本破産 資本金 協約の増額 其他	貸金増額	貸金増額	貸金増額
1、貸金増額 2、労働時間の 短縮 3、福利施設の 設置	1、妥協 2、不貫徹 3、不貫徹	貫徹 貫徹	妥協	妥協	妥協
龍業	龍業	意業	意龍業	龍業	龍業
龍山地方等	龍山地方等	山口縣鹽業 労働連	山口縣鹽業 労働連		
七、二一 を以て 中し入 れた目 下進行	七、二一 を以て 中し入 れた目 下進行	七、二一 要求提出 七、二五 サボに入 る 八、一 解決す	七、一 要求提出 七、二五 サボに入 る 八、一 妥協に至ら ず 八、九 日に至り妥 協解決す	七、二六 要求提出回 答 八、一 妥協に入る 八、四 協議の結果現 行貸金の三割 にて妥協 解決す	七、二六 ストに入る 七、二九 ストに入る 七、三〇 ストに入る 七、三〇 ストに入る 七、三〇 ストに入る

徳島	八興木工(株)	製材及工業	三	七、三	八、四	退職手当の支給と側負擔とする	妥協	罷業工場閉鎖		七、三 組合が要求書を提出したところ會社側は之を拒否した依つて組合はストに入つて退職金は工場解散を認め八月四日解決す
香川	縣製藥(株)	化學工業	一五	七、五	八、三	労働協約履行退職手当確立	妥協	罷業	高松地方労組協力連盟	七、二九 組合要求貫徹の爲罷業に入る
愛媛	南海タイムス社	商業	四	七、六	未解決	重役の退任	協	管事業	日本新聞通信放送労働組合	八、三 罷業中止話合にて罷業中止
"	三共製紙所	化學工業	三	七、二	七、三	賃金協約締結	不貫徹	罷業	同盟	待遇改善を約束したにも會社側實行せず
"	全國農工會	"	一七	七、五	未解決	完全雇對				七、二六 自主的解決
高知	高知木工興業施設組合	製材及木製品	一〇	七、〇	未解決	賃金増額交通費半額使用者側負擔				
福岡	草場文具製造(株)	化學工業	二五	七、三	八、四	賃金増額退職金確立	妥協		地方勞組協	七、二三 組合要求提出同日會社側六名解雇職旋解決
"	筑前貨物自動車(株)	交通業	二〇	七、三	未解決	労働協約締結	妥協		地方勞組協	七、二八 組合要求提出
"	産業セメント鐵道(株)	窯業及土石工業	一、二〇	七、三	七、三	飢餓突破資金	妥協			七、八 組合要求提出組合承認

〃	〃	〃	宮崎	熊本	長崎	〃	〃	佐賀	〃
縣印刷工業協同組合所屬十六工場	日室鑛業開發所(株)三ヶ所鑛業	旭ベニヤ工業(株)	旭化成(株)延岡全工場	熊本製作所(株)熊本製作所	里山炭鑛	小岩炭鑛	吉田地區大脇工場他十三工場	日本タイヤ(株)旭工場	日本タンクス(株)(社)
印刷製本業	鑛業	製材及木製品	化學工業	機器	〃	石炭鑛業	鑛業及土石業	機器	化學工業
一五	三三	三九	九、三六	二〇	六	六三	一〇〇	八六	二〇五
七、七	七、六	七、五	七、七未解決	七、二	七、二未解決	七、七	七、五	七、〇未解決	七、八
七、二	七、八	八、八	貨金増額	貨金増額	福利増進施設の設置	解雇反對職長不信任	貨金増額	給與に關する協定の履行	飢餓突破資金
2 賃金増額の協約の更新締結	賃金増額	賃金増額監督者排斥	組合の地位の確立	組合の地位の確立	組合の地位の確立	組合の地位の確立	組合の地位の確立	組合の地位の確立	組合の地位の確立
妥協	貫徹	妥協	妥協	妥協	妥協	不貫徹	妥協	妥協	妥協
	徹意業				龍業				
縣勞組協議會		縣北地區勞組協議會							地區勞組協議會
自主的解決	七、一四 組合不承認 組合サボ突入 勞委仲介	七、一八 出 八、一八 成立	七、二八 組合要求提出 不承認 協議會決裂 組合要求 勞委仲介 組合妥協案提出	七、二八 組合要求提出 不承認 協議會決裂 組合要求 勞委仲介 組合妥協案提出					七、一八 闘争状態に入 七、一一 妥協成立

東京興洋製作所 機械器具	共同電氣(株) "	平松産業(株)荒川工場 "	日本電器製造所 "	東京武陽精機製作所 機械器具	千葉日本毛織中山工場 紡織工業	内外製鋼所 機械器具	野田醬油(株) 食料品工業	千葉(株)加藤製作所 寒川工場 "	埼玉沖電氣(株)藤工場 機械器具
壹八三未解決	叁八云未解決	肆八云未解決	伍八八八云	陸八八八元	一三五八五未解決	二五八三未解決	二三五八七未解決	四六八三未解決	七〇八元未解決
事業場閉鎖反對 退職金の確立	賃金増額 有給休日の増加	賃金増額 突被資金	賃金増額 妥	協約締結 労働時間短縮	賃金増額 夏期突被資金	賃金増額	賃金増額 飢餓突被資金	賃金増額 飢餓突被資金	危機突被資金
事業管 總同盟	總業 全日本電工 勞組	事業管 總同盟	協龍業	徹 事業管 總同盟		總業能 全日本機器	總同盟	總業 全日本機器	總業 產別
	八、十一 社拒否 組合入	八、二八 組合生 下に生管一時停止	八、一五 協案を認めて解決	八、一八 より解決 八、八 要求提出ストに 八、一五 組合會社の妥	八、一八 專業管理 總同盟斡旋に	八、三〇 二四時間意業 二四時間スト			

富山	高岡土石株式会社	鑛業	翌八、一未解決	二、機構改革 一、賃金算定方法の變更	二、貫徹	地産労働協 議會	日曹社員笹尾某及び土石採取事務所酒井某斡旋交渉中
"	九子鋼材工業(株)製鋼工場	"	七、八、三未解決	賃金増額	貫徹	縣金屬勞組	勞委調停交渉中
"	(株)愛國産業	金屬工業	三、八、三未解決	退職金の確立又は増額は増額	妥協、貫徹	罷業	守衛六四名が要求提出したものの
"	東芝(株)堀川町工場	機械器具	四、八、六、八、六	八時間労働實施災害保険契約	妥協、貫徹	罷業	地勞委に斡旋申請自主的解決
"	富士藥業(株)酒包工業	"	一〇、八、九、八、五	協約規則制定其他	妥協	罷業	地勞委に斡旋申請自主的解決
神奈川	原澤製(株)蘆橋濱工場	化學工業	七、八、四、九、四	協約違反追及	貫徹、妥協	罷業	八、九、〇組合スト突入結果會社側組合法違反判明
"	東邦建設(株)	土建	一三、八、五、八、九	危機突破資金	妥協		八、九、〇會社側一四名の餓首發表
"	三井特機(株)東京製作所	"	三三、八、三、八、三	賃金増額	貫徹	總同盟	八、二八各組合にスト準備を指令サボ状態に入る
"	沖電氣(株)品川芝浦工場	機械器具工業	四四、四、八、七	危機突破資金 交通費會社負擔		全電工	八、二七、二八各組合にスト準備を指令サボ状態に入る

石川	小松製作所	機械器具	〇七	八、〇未解決	一、賃金増額 二、危機突破手 常支給	罷業 (前別)	全日機器	
"	御園物産株式會	農林業	九	八、三未解決	一、退職手当の 確立又は増額 二、退職後の就 職斡旋	專業管		
"	北陸工業株式會	機械器具	二三	八、六未解決	一、賃金増額 二、増産報償加 給制の確立	産別地方會		
"	加賀製罐株式會	金屬工業	三〇	八、五、八、七	一、賃金増額 二、危機突破資 金	罷業 全日機器		八、再交渉を重ん じたるも、社より會見申 入全前の承認解決す
"	日本硬質陶器株式會社	窯業	三〇	八、三、九、五	一、賃金値上	組 全日機器券		八、十後七時 組合二十 八、四時間スト 八、十二更に交渉不調 の爲四十八時間罷業
福井	小松製作所敦賀工場	機械器具	二六〇	八、〇未解決	一、賃金増額 二、危機突破資 金支給	罷業 全日機器		
長野	日本無線株式會社 社長野工場	機器	三三	八、八未解決	一、完全雇傭	縣券會議		
岐阜	安藤大理石商店	窯業土木	三三	八、四未解決	賃金増額十割			
"	關東殖産株式會社	機械業	一〇二	八、四	專業場閉鎖反對	關東屬勞組 連合會		
靜岡	森山印刷所他七印刷所	印刷製本	五	八、八	勞働協約の締結 危機突破資金支給	全日本出版 印刷勞働組 合		
"	株式會社東海造船所	機械器具	二五	八、七	賃金増額税込三 千五百圓	金船		

〃	鳥取	〃	〃	和歌山	〃	〃
米子自動車工業 (株)	鳥取印刷工業協 同組合	大坂營林局高野 綜合鐵工所 關西配管(株)和 歌山支店	金屬工 業	縣教員組合教育 六〇商	上田産業(株)	(合)朝日工業所
機械器 具	印刷製 本	ガス備 業			〃	〃
元 八三〇 八五	元 八七 八七	一、五〇 八	四 八三 八三	六〇〇 八三〇 八三〇	元 八五 未解決	五 八七 八六
協 約 締 結	現行資金五割増 修理係長の排斥 スト期間資金支 拂によるギセ ストを出さない 協約締結	突破資金三十圓 増額	日給十五割増額 物資配給の公正 舉内民主化 暫定措置として の突破資金	他 五 項 給 五 〇 〇 圓 支 給 研 究 費 當 一 人 五 〇 〇 圓 支 給 賃 金 増 加 額 定 員 増 加 額 勞 働 時 間 短 縮 ユニ オン シ ョ ツ プ 制	危 機 突 破 資 金 支 給 要 求 退 職 金 六 ヶ 月 分	賃 金 値 上 脱 込 二 五 〇 圓 締 結 協 約
妥 協	不 妥 協	妥 協				工 場 閉 鎖 を 取 消 し 待 遇 を 改 善 は 協 議 會 決 定
業 管 理	意 業 能	業	同 盟 意 業	日 教 組 全 官 公 勞		産 別
八、二五 縣西部産業復 興會議準備會 員の斡旋 により解決	八、二二 同盟 業に入 八、二二 同盟 業に入 八、二一 同盟 業に入 八、一七 組合 要求一部 撤回妥結 八、一六 地勞 委に斡旋 依頼	八、七 同盟 業に入 八、一七 別 電産關西産 別	八、二三 同盟 業に入 八、二三 意 業中止	交 渉 中	八、七 地 方 委 に 斡 旋 申 請	

愛媛	福岡	〃	〃	佐賀	〃	〃	長崎	大分	〃
酒六(株)三瓶工場	麻生礦業(株)愛宕坑	牛島工業(株)	中央水産業會福岡支所	大阪特殊鋼(株)武雄工場	佐賀縣木造船業會呼子地區組合	其の他造船所製造業	木下鐵工所	日田木履工業協同組合	(株)日日出工場
紡績	石炭鑛業	紡織工業	食料品工業	機械器具工業	其他造船所製造業	機械器具製造業	製材及木製品工業	化學工業	化學工業
四四	七五七	三三	五	六	七	八	五〇八	五〇八	五〇八
八〇	八元未解決	八〇未解決	八三未解決	八七未解決	八三	八三	八二	八九	八五未解決
八三	監督者排斥	賃金値上	人事參與	労働協約改訂	賃金値上	労働協約の締結	賃金値上	賃金値上	機構改革
工務長を其の地位より追放すること	1、工務長に付いては酒井に専任するに善處								
龍業	龍業	龍業	龍業	龍業	龍業	龍業	龍業	龍業	龍業
	日本鑛山勞組		福岡地區勞組協議會	福岡勞組連合會			學勞組協議會	速見地區勞組協議會	
八、一〇〇 龍業解決操業	八、一九 交渉決裂、組合側勞委に提訴	六、二〇七 要求提出、會社側拒否	八、一二 要求提出、會社側拒否	八、二七 要求提出、會社側拒否、意業に突入	八、一一 要求提出	八、一一 要求提出	七、二九 要求提出	八、五 要求提出	八、二五 意業に突入
							長崎地區勞組會議長加藤錦(龍産長崎支部長)外一名が斡旋によりて解決す		

高知	愛媛	〃	岩手	宮城	福島	〃	栃木	埼玉
日本炭酸石灰(株)	伊豫製紙(株) 村松工場	大玉製紙(株) 三島工場、十分工場、西條工場	東北電氣製鐵(株)	仙臺鐵道工場(株)	高嶺鑛山鑛業	精製機器(株) 三春工場	勅使川原精麥所	日本ソズル工業(株)
石炭業	製紙業	製紙業	肥料製	土木建	業	機械器	食料品工業	機械器
六	四	三	二	一	〃	〃	〃	〃
八、八	八、七	八、七	九、〇未解決	八、五	九、三	八、三	九、四	八、五
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
21 賃金の増額 2 家族手当の 3 支給の 週休	1 月額 2 所得税の 3 社側負担の 割合	1 三、〇〇〇 2 所得税會社 側負擔のこと	賃金増額其の他	賃金増額其の他	赤字補填資金支 給其の他	工場閉鎖反對其 の他	待遇改善其の他	賃金増額其 の他
組合側 要求提出 したが會 社側拒否 したため (不納)	1 組合側 要求提出 したが會 社側拒否 したため (不納)	1 労働委 員會(調 停)						
意業	意業	意業	意業	意業	意業	意業	意業	意業
總會 同盟連合	大王製紙 組	別	全日化學 組	全日金屬 山勞連				全日本 埼玉支部
八、一四 要求提出 同盟意業	八、九 要求提出 八、一六 會社側拒否の 回答 八、一七 同盟意業	八、八 組合側要求の提 出 八、一七 意業に入る旨 を發表 八、一九 全工場閉鎖を 發表 八、二〇 閉鎖 交渉中なるも妥協不可能 と思はれる			要求に對し會社側の回答 は相違開きがあり日下地 勞委にて斡旋中	經營困難にて閉鎖す、組 合側へは三管準備中、組合 側へは三管地區民團體及 共産黨 村岡 吉等應援 中		會社側は三割値上迄承認 したが交渉決裂、近く地 勞委に提訴の模様

千葉信和産業(株)	東京花塚電氣(株)	東京測量器製作(株)	高崎板紙(株) 千住工場	鹿兒島鹿兒島造船(株)	神奈川日本海底電線(株) 横濱支社	石川石勘(株)	日本硬質陶器(株)	津幡製作所 機械器具
〃	〃	〃	製紙業	機械器具工業	通信業	〃	窯業	〃
四	益	一五	一四	九	允	元	三三	天
九、九	九、四	九、三	九、一	八、六	九、五未解決	八、七	八、〇	八、三
〃	〃	〃	〃	八、六	〃	〃	〃	〃
貸金増額其他	〃	貸金増額其他	飢饉突破資金支給其他	一、貸金値上 二、労働協約締結	貸金増額現給七割増	解雇反対	貸金増額平均二六〇〇圓	貸金増額平均二〇〇〇圓
〃	〃	〃	〃	1、妥協	〃	〃	〃	〃
意業	事業管	龍業	〃	龍業	意業	龍業	〃	〃
全日本機器千葉支部	全日本電氣工業勞組	全日本機器東京支部	〃	全日本機器神奈川支部	全日本機器神奈川支部	全日本機器石川支部	産別石川地方會議	〃
組合側は都地勞委に斡旋依頼の模様	組合側は都地勞委に斡旋依頼の模様	〃	〃	會社側近く地勞委の斡旋を受ける意向	會社側近く地勞委の斡旋を受ける意向	二十四時間スト、縣下小松製作所間の争奪應援を目的とし要求提出 支部の指令に依る	二十四時間スト資金難を理由に交渉とせしめず	組合側ストを宣言會社側はスト期間中は貸金を支拂はぬと通知雙方對峙中
八、二六 會社に對し闘争宣言す	八、二七 會社側意向を組合へ傳達	八、三〇 會社案により解決	〃	八、二六 會社に對し闘争宣言す	八、二七 會社側意向を組合へ傳達	八、三〇 會社案により解決	〃	〃

静岡 東和産業(株)島田工場	金屬工業	二五八、三四	工場閉鎖反対	全日本鐵鋼産業勞組	経営困難のため工場閉鎖の豫定なるも近く経営の行の具込
〃 塩山船渠造船(株)	造船業	二四〇、八二四	賃金増額三、五三圓平均	全日本造船勞組	會社側全面的に拒否
〃 森永三島乳業(株)	食料品	九一九、二九〇	手當増額		
〃 三保造船所(株)	造船所	元一八七、七未解決	賃金増額三、二〇圓平均	全日本造船勞組	
兵庫 上田産業(株)	機械器具	元八、五九、〇	退職金支給平均六ヶ月分	船業	組合未組織、地勞委職院により平均六ヶ月分の要求に對し二ヶ月半で解決
群馬 高崎板紙(株)	製紙業	三元九、一九、三	飢餓突破資金支給の他	紙、パイプ全國産業協會	副社長、及び産別書記等會社側に通告し妥協に至る
福島 四倉漁業會	水産業	九、九五、九、七	賃金増額		使用者側の豫想に反し、ト決行により使用者側讓歩
神奈川 東京芝浦電気(株)	機械器具	四〇九、七未解決	資材補充	全日本機器勞組	働けるだけの資材、部品を要求組合一切の爭議にて弱體なるにつき東之全部の要求まで待機中
兵庫 日本毛織(株)	紡績業	二四四、九、八	協約締結	總同盟	勞資雙方地勞委の調停を待

深夜作業手
對上の要求に
對圓以上全
徹面的承認費

二ヶ月半支
給中費
用五千圓支
拂協

臨時賃與と
萬圓支出
その他妥協
要求の八割
程度で妥協

意業
勞組

總同盟

勞資雙方地勞委の調停を待

大分新聞社(株)	熊本九州工具(株)	高知岡崎産業(株)	兵庫明和興業(株)	"	"	島根	三重	"	"
新開發行	機械器具	食料品	機械器具	出雲炭礦鑛業所	中國炭礦興業(株)	島根報國炭礦鑛業所	熊野陸道(株)	川崎産業(株)	淡路燃料鑛業鑛業
三三三	三九一	五六九五	七五九三	三九四	三九〇	三九八	三六一	一〇九六	三九四
"	"	"	三未解決	"	"	"	"	"	"
休刊反對	賃金増額平均三〇〇〇圓	工場閉鎖反對	危機突破資金支給一人二〇〇〇圓	危機突破資金支給	"	賃金増額	誠首反對	待遇改善	解雇取消
理事業管		工場閉鎖	罷業管理	"	"	罷業			
	熊本縣勞組連合會	總同盟		島根勞組總連		島根勞組總連	總同盟	産別	
地勞委には調停申請を勸告し静觀中	地勞委では調停申請を勸告し静觀中	地勞委には要求に對し近く工場閉鎖の旨を通告組合では生管準備中	經營難に依る閉鎖總同盟高知縣連合會が斡旋に努力中	會社側全面的に拒否	中國島根報國等と共同闘争に入る	組合側は共産黨員の指導により第三者の介入を拒否し勞資間にて交渉中	地勞委に調停申請を勸告中	谷川縣議等仲裁中	地勞委に提訴中